

## 令和2年教育福祉委員会会議録

1. 招集年月日 令和2年8月6日
2. 招集の場所 可児市役所5階第2委員会室
3. 開 会 令和2年8月6日 午後1時09分 臨時委員長宣告

### 4. 協議事項

- 1 教育福祉委員会委員長互選について
- 2 教育福祉委員会副委員長互選について
- 3 閉会中の継続審査申出について
- 4 可児市・御嵩町中学校組合議会議員の選出について

### 5. 出席委員 (7名)

委員長	板津博之	副委員長	松尾和樹
委員	伊藤健二	委員	山根一男
委員	川合敏己	委員	勝野正規
委員	中野喜一		

### 6. 欠席委員 なし

### 7. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	宮崎卓也	議会事務局書記	下園芳明
--------	------	---------	------

○臨時委員長（伊藤健二君） 御苦労さまでございます。

私が最年長だということのようですので、よろしく願いいたします。

それでは、可児市議会委員会条例第9条第2項の規定によりまして、臨時委員長の職務を務めさせていただきます。よろしく願いいたします。

これより、教育福祉委員会を開会いたします。

発言される方は、挙手により許可を得てから発言してください。

現時点で、板津委員が立候補を表明しておられます。

立候補が1名ですので、これから所信表明演説を板津委員よりお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

○委員（板津博之君） 最初は立ってやらせていただきますが、所信表明は座ってやらせていただきたいと思います。

ただいま教育福祉委員会の委員長に立候補いたしました板津博之でございます。

それでは、座って所信表明を述べさせていただきますと思います。

私は以前に一度、教育福祉委員長を拝命して、やった経験がございますけれども、今回、教育福祉委員にそもそもなったというのが、やはりまずコロナ禍であるということであります。前委員会からの継続課題ということで、引継ぎ項目もございますけれども、1つ目が、地域包括ケアシステムの推進について調査・研究を続けることと、2つ目として、子供たちの安全な教育環境の確保ができるよう注視していくことということで、引継ぎ事項が上がっております。

これについてはもちろんでございますけれども、当教育福祉委員会、大変課題が多いと、私感じております。今から述べさせていただきますけれども、まず教育についてですけれども、やはり今般、1人1台タブレットということで、予算も可決されましたけれども、これが整備費6億4,000万何がしということで、大変、国の補助はあるにせよ、GIGAスクール構想の一環として、これを可児市が導入するということが決まったわけであります。

導入まではまだ、来年の3月末頃というふうに言われておりますけれども、せっかくこれを導入しても、実は8月4日に私、オンライン研修をこのテーマで受けまして、既に東京都では導入している区もあるというふうには伺っておりますし、ただしなかなかこれが使いこなせていないという自治体も多々あるというふうには伺っております。また、この前の研修におきましては、熊本市の教育委員長のお話も聞かせていただきましたけれども、先進的にやられている自治体があることも事実です。

では、それはどういうふうで、何が起因してそうなっているかということ、当委員会でも導入までの時間でしっかりと調査・研究をしていく必要があるというふうにも感じております。もちろん、オンライン学習ということも大変重要なテーマでありますし、今後、もう既に今、第2波のさなかにいるわけですけれども、第3波というところにおいても、在宅で学習支援ができるような体制を構築していくことは、やっぱり可児市にとっても大変重要な

施策だというふうに思っております。

また、教員の多忙化ということは新型コロナウイルス感染症以前からございましたけれども、現在、先生方が小・中学校で消毒作業に大変時間を割かれていると。もう教職員を辞めたいというような声も現場から上がってきているというこの現状も鑑みれば、やはりそういったことも、国のほうで多少その作業を委託する費用を補助してもらいなりということによっていくことも必要かというふうに思っております。

また、ばら教室及び外国籍児童の学習支援といったところにおきましても、これもウイズコロナの中でどのようにしていくのか。ひいてはキッズクラブ、今回、今渡北小学校で感染者が出てしまったということで、キッズクラブは今閉鎖されるということではありますけれども、そういったこともしっかり、子供たちの教育環境の整備という中で、待機児童解消も踏まえてやっていくべきかなというふうに思っています。

また、2点目としては、福祉関連では、やはり地域包括ケアシステムの構築、特に在宅介護、それから在宅医療がスムーズに進展するような施策をしっかりと当委員会として注視していくことが必要かなというふうに考えております。もちろん、ウイズコロナの中で、民生児童委員さんとか保健師さんとか、そういった方との意見聴取の場を設けていくことも大変重要なことだと考えております。

また、先ほどの正・副議長選挙の中でも上がっておりましたが、岐阜医療科学大学との連携、これもしっかりと地元の議員さんも含めまして、地元の地域住民の方との話合いも持ちながら、岐阜医療科学大学との様々な連携を図っていくことも大事なことだというふうに感じております。

いずれにしましても、新型コロナウイルスの感染症対策というのは、この教育福祉委員会でも非常に重要なことになってきますので、今後の、例えば各種団体との懇談会、それから視察研修といったところも、ウイズコロナの中でどのようにしていくかということも、私もICTの、ある意味セミプロというところもありますので、しっかりとその辺でオンライン研修なども踏まえてやっていきたいというふうに考えております。

いずれにしましても、女性議員のいないこの教育福祉委員会ではありますが、しっかりと以上申し上げたような項目を、私として、この委員会運営の中で進めていきたいというふうに思っておりますので、どうか皆さん御理解と御協力をお願い申し上げまして、所信表明とさせていただきます。

○臨時委員長（伊藤健二君） ありがとうございます。

今の所信表明に対しまして質疑がありましたら、簡潔に行いたいと思いますが、どうでしょうか。

〔挙手する者なし〕

質疑はございませんので、これで質疑を終結いたします。

そのほかに立候補もしくは推薦される方、改めてお尋ねしますがございませんか。

〔挙手する者なし〕

ないようです。

他に立候補者、推薦者がいないことを確認いたしましたので、委員長選挙のほうに入りたいと思います。

ただいまから、委員長の互選を行います。

委員長の互選は、可児市議会会議規則第126条の規定によりまして、指名推選の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議ないものと認めます。委員長の互選は、以上により、指名推選により行うことと決定をいたしました。

それでは、臨時委員長であります私から指名することにしたと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、臨時委員長において指名することといたします。

それでは、教育福祉委員長に板津博之委員を指名いたします。

つきまして、お諮りをいたします。板津委員を委員長と決定することに御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、板津委員を教育福祉委員長とすることに決定をいたしました。

それでは、委員長と交代させていただきます。御協力ありがとうございました。

それでは、委員長こちらへ。

○委員長（板津博之君） それでは、ただいま教育福祉委員会の委員長に就任いたしました板津でございます。

本当に大変な課題が山積しておる中での教育福祉委員会の委員長ということで、しっかりと、また皆さんの御意見もお伺いしながら、役割を果たしていきたいと思っておりますので、どうか1年間御協力よろしくお願いいたします。

それでは、引き続き副委員長の互選を行います。

互選の方法は、会議規則により投票で行うこととなりますが、委員全員の同意が得られる場合は、指名推選の方法を取ることもできますので、立候補者等が1名の場合、指名推選により互選を行うことといたします。

それでは、教育福祉委員会の副委員長に立候補される方、または推薦される方は見えますか。

〔挙手する者あり〕

それでは、松尾議員が立候補ということで、ほかに推薦等ございませんですね。

〔挙手する者なし〕

それでは、これより副委員長の互選を行います。

副委員長互選は、可児市議会会議規則第126条の規定により、指名推選の方法により行い

たいと思いますが、これに御異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

異議なしと認め、副委員長の互選は指名推選により行うことと決定いたしました。

それでは、委員長である私から指名することにしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

異議なしと認め、委員長において指名することといたします。

それでは、教育福祉委員会副委員長に松尾委員を指名いたします。

お諮りいたします。松尾委員を副委員長と決定することに御異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

異議なしと認め、松尾委員を教育福祉委員会の副委員長とすることに決定いたしました。

それでは、ただいま松尾委員が副委員長に当選されました。就任の御挨拶をお願いいたします。

○副委員長（松尾和樹君）　ただいま教育福祉委員会の副委員長に就任させていただきました松尾です。

私はまだまだ1期目、1年目の議員ですが、そんな私を皆様承認いただきましてありがとうございます。その御厚意に応えるべく、私は副委員長として、板津委員長をしっかりとサポートさせていただきますことと、委員の皆様の御意見を謙虚にお伺いさせていただきたいというふうに思っておることを皆様の前でお約束させていただきます。

まだまだ未熟者ではございますが、一生懸命取り組ませていただきますので、1年間どうぞよろしくをお願いいたします。

○委員長（板津博之君）　ありがとうございます。

それでは続きまして、閉会中の継続審査の申出についてお諮りをいたします。

本委員会において、閉会中もなお継続して審査を行うため、可児市議会会議規則第111条の規定により、議長に対して、閉会中の継続審査を申し出たいと思います。これに御異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

それでは、そのようにさせていただきます。

続きまして、可児市・御嵩町中学校組合議会議員を選出したいと思います。

組合議員は、正・副議長及び教育福祉委員会正・副委員長以外に、申合せにより、教育福祉委員から1名出すこととなっております。

希望される委員の方はいらっしゃいますか。

[挙手する者あり]

勝野委員。ほかによろしいですか。

[挙手する者なし]

じゃあ、勝野委員でということ。

それでは、可児市・御嵩町中学校組合議会議員を勝野委員にお願いすることに決定いたしました。

以上をもちまして、本日の教育福祉委員会を閉会といたします。

閉会 午後1時27分

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和2年8月6日

可児市教育福祉委員会委員長